

樽前山

1 概況(平成14年11月)

今期間、顕著な地震増加などはありませんでした。1996年以降地震活動が活発化しており、A火口をはじめドーム周辺では熱的活動が活発な状態となっていることから、火山活動の推移に注意が必要です。

2 噴煙活動の状況

A火口、B噴気孔群およびE火口の噴煙の高さは概ね100m以下で推移しました。いずれも勢いは弱く通常の活動の範囲内ですが、噴煙の状況から見て高温の状態は継続しているものと推定されます。

3 地震活動の状況

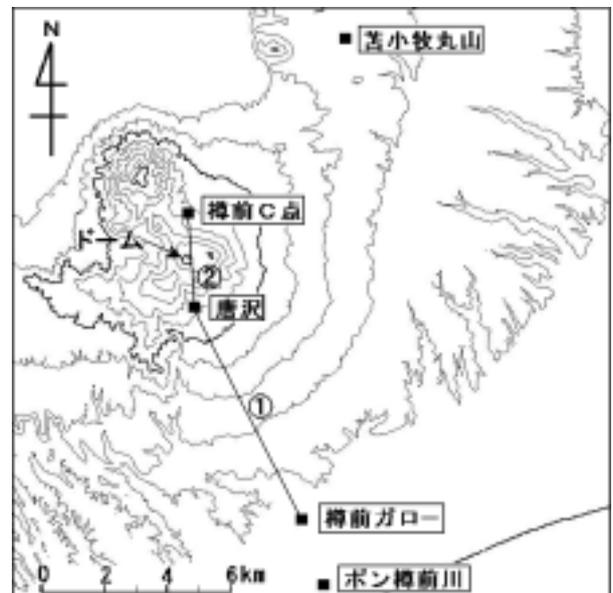
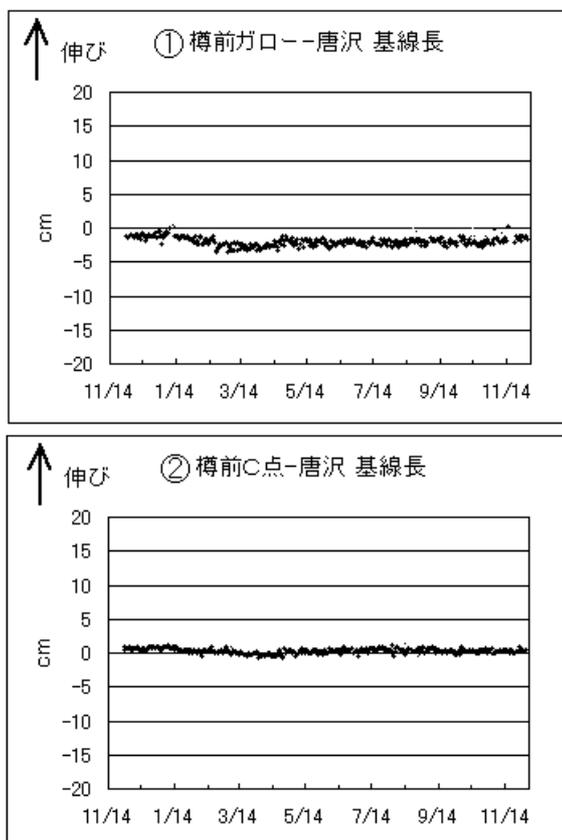
地震回数は1日あたり0~7回で推移し、顕著な地震の増加はありませんでした。震源はほとんどが従来と変わらず山頂火口原の浅いところと推定されます。火山性微動は観測されていません。

月別地震・微動回数(C点)

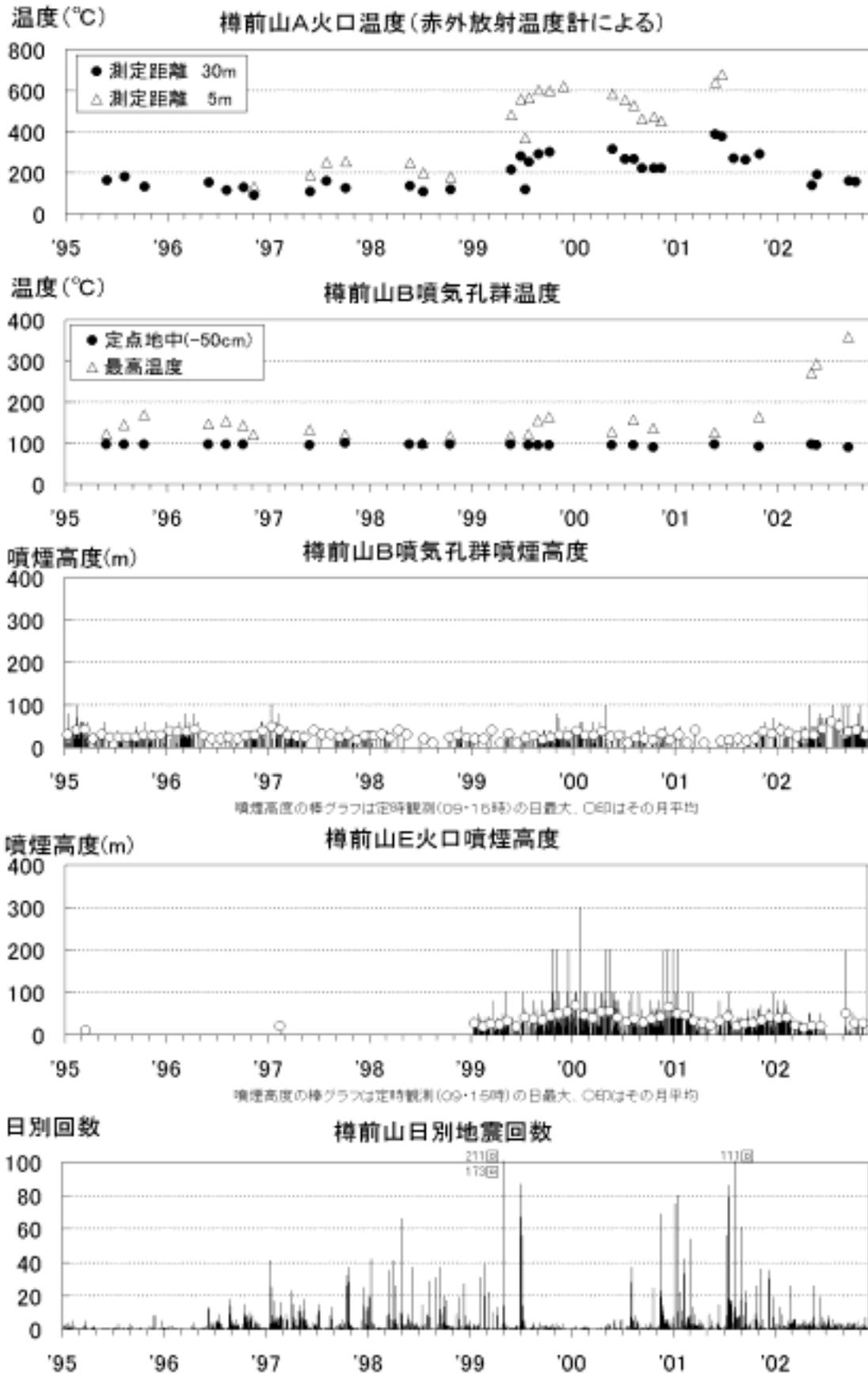
平成13~14年	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
地震回数	108	53	65	61	41	99	74	50	40	25	36	32
微動回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

4 地殻変動の状況

GPS観測では、火山活動に起因すると考えられる変化はありませんでした。



樽前山基線長変化(2001年11月14日~2002年11月30日)



樽前山火山活動経過図(1995年1月1日~2002年11月30日)